

## 令和元年度 徳島県入札監視委員会第 3 回入札適正審査部会 審議概要

持ち回り 審議期間	令和元年 9月6日(金), 9月11日(水)	
出席者	委員 中村委員長, 永本委員 喜羽振興指導担当室長, 関係各課職員	
審議案件	一般競争入札 指名競争入札 随意契約	3件 件 件
	合計	3件

## 【議事】

委員	徳島県
審議 1 〈一般競争入札〉 R 1 徳環 徳島環状線	徳・西新浜～新浜本 橋梁下部工事 道路整備課
◇県内の工事でオリンピックによる影響はあるのか。 ◇応札者が 1 者でも入札の競争性が確保されているのか。	◆一部の材料では, 価格や納期等へ影響が出ている可能性はある。 ◆適正な積算による予定価格で評価方法も問題はなく, 結果として 1 者になっただけで, 競争性は確保されている。
審議 2 〈一般競争入札〉 R 1 馬土 国道 4 9 2 号	美・木屋平川井 PC 橋工事 (1) (担い手確保型) 道路整備課
◇落札率が高い理由は。 ◇簡易な施工計画の評価が低い理由は。	◆現場が山深い場所であることから, 積算に反映されない経費も多くかかり, 利益が見込めないことによるものと推測される。 ◆施工にあたっての対策や工程に評価できる具体的提案がなかった。
審議 3 〈一般競争入札〉 R 1 三耕 耐震対策 三村用水 水路トンネル工事	生産基盤課
◇落札率が高い理由は。	◆3ヶ年の緊急対策等で全国的に工事量が増大していることから, トンネル掘削専門業者が多忙となっている。これにより下請の見積額が高騰し, 影響を受けたと推測される。